



認知症の方をあたたく見守りましょう



「福住をみんなで見守る」愛ことば

9月16日敬老の日に総務省が発表した人口推計によると、総人口に占める高齢者の割合は28.4%で過去最多を更新、福住地区では27.3%と、4人に一人が高齢者という事になる。同様に認知症高齢者も増えていくことが予想され、認知症高齢者対策は今後ますます重要となる。そこで、この度福住地区町内会連合会と福住地区社会福祉協議会は関連機関の



第2号

題字：佐々木千代三郎

福住地区社会福祉協議会
会長 石黒 信一
発行責任者 福住地区
福祉のまち推進センター
センター長 林 啓昭

認知症のサイン

あなたは大丈夫？

- ① 何度も同じ話をする
- ② 「あれ」「これ」を使う会話が増えた
- ③ 同じ商品と気付かず買うことが増えた
- ④ 外出が減った
- ⑤ 趣味を楽しめなくなった
- ⑥ きょうの日付を思い出せない
- ⑦ 小銭を使わなくなった
- ⑧ 身だしなみに無頓着になった
- ⑨ 家電のスイッチ操作にまどつく
- ⑩ 水道を出しっぱなしにする

協力の下「福住をみんなで見守る」愛ことばと認知症のかたをあたたく見守りましょうのタイトルで相談窓口の一覧表を作成、各戸に配布することとした。A3版両面カラー刷り、裏面は気になる高齢者への接し方を

イラスト入りで解説、保存版として活用できる内容となっている。また「認知症サポーター養成講座」(下欄参照)を通して、認知症への誤解や偏見を改め、優しく寄り添うサポーターを養成、「長寿を喜び、笑顔あふれるやさしいまち福住」を目指す。

8月25日、危ぶまれた雨もあがり、恒例の「福住連合まつり」がふれあい公園で盛大に開催された。福住地区福祉のまち推進センターでは、高齢者ご招待とともに、特設コーナー「ふくふくサロン」を開設、福まちのピーアールとともに、アイスコーヒー無料サービス、幼児にヨーヨーつりと大盤振る舞い。初めての試みだったが、予定数量をオーバーする大盛況であった。

ふくふくサロンの連合まつりに



認知症サポーター養成講座

参加無料



- 基本編
10月25日(金)10:00～
 - 応用編
11月8日(金)14:00～
- 場所 福住地区会館
(福住1条4丁目13-17)
☎ 855-6615
- ◆基本編修了者には、オレンジリング進呈

福住小2年生と給食を食べよう!

10月10日(木)、福住小学校2年生との「ふれあい昼食会」に参加しませんか。元気いっぱい2年生にパワーをもらって若返りしましょう！只今参加者募集中(80歳以上限定) 〆
切9月30日 ☎855-5065(留守電対応)



ふくふくサロン

毎月第4水曜日 11:00～15:00
時間内はいつでもどうぞ
福住地区会館 1階サロン室

コーヒー・紅茶(ホット・アイス) 100円
オレンジ・アップルジュース(果汁100%)
他 おいしいお菓子も用意しています

今後の予定

- 10月23日
- 11月27日
- 12月18日
(12月のみ
第3水曜日)